



Interview

映画『#拡散』の公開を記念して、監督の白金さんと脚本家の港岳彦さんにインタビューを行いました。

※監督・白金さん(以下、白)、脚本家・港岳彦さん(以下、港) 敬称略

—なぜ富山県が舞台に？

白 原案の段階では、ロケ地を決めていませんでした。カメラマンの宗さんから「富山県の上市って知っている？」と提案がありました。

港 私も学生時代に実習で上市を訪れたとき、立山連峰の美しさに圧倒されて。「人間の愚かな営みを、神々が住まう山嶺が見つめている」というイメージが浮かんできました。「舞台はぜひ上市にしましょう!」と。

—シナリオハンティング(シナハン)での印象的なエピソードは？

白 シナハンで初めて富山を尋ねましたが、雄大な自然と町の皆さんの人柄、そして美味しい食べ物という3つの魅力にノックダウンされてしまいました。

港 取材先では富山県のみなさんが気さくに受け入れてくれました。回答しづらい質問にも快く応じてくれた人の温かさが印象に残っています。

※シナハン：脚本を執筆する前や執筆中に下調べや取材を行うこと

—印象に残ったロケ地は？ 撮影秘話があれば教えてください

白 神明神社で撮影した祭りのシーンです。数年前から行われなくなったそうですが、特別に再現していただきました。お祭りのシーンには多くの町の方にご参加いただき、貴重な記録映像となりました。また、クランクイン時には立山連峰には雪が積もっていませんでしたが、撮影が進むにつれて、山々の表情が変化していく様と、主人公信治が変化していく様とが、まさにシンクロしていくようで印象深かったです。

—思い入れのあるシーンは？

白 本作はSNSによる虚実溢れる情報に翻弄された男の物語。スマホの画面が大きなウェイトを占めるため、様々な手法でSNSのシーンを撮影しました。あえて引いた画で主人公がつぶやきながら初投稿したり、実写でSNS画面を投影したり、そんな苦労したシーンをお楽しみいただけたら嬉しいです。

港 遺影を背負う成田凌さんが立山連峰に向かって歩くファーストカットはやはりいいです。クライマックスで赤間麻里子さん宅の庭から

広がる景色も、俗世を這い回っていた主人公が「人間らしくいられる場所」にたどり着けた、という感じがして好きですね。

—富山県のロケーション先としての魅力は？

港 想像力を喚起するところでしょうね。俗っぽいテーマではなく、「人間とはどのような存在なのか」みたいな深いテーマを呼び起こしてくれる。雄大な山嶺から向けられるまなざしや澄み切った空気、美しい海辺の景色が訪れた人を詩人にするのではないのでしょうか。

—おすすめの富山グルメは？

白 パイ貝は美味しかったです。公開前の試写会で富山に行った際に、パイ貝が食べられるお寿司屋さんに直行しました。最高でした!

港 富山駅近くで食べた寿司は人生最高の味でした(笑) 作中にも登場するホルモン店もとても美味しかったです(笑)

—映画を鑑賞する皆さまへメッセージをお願いします

白 富山オールロケで撮影した『#拡散』には、富山の魅力をいっぱい詰め込みました。本作は映画を見終わっただけでは未完成状態です。あのつらかった時代をどう生きたかを、この作品を見終わった後、語り合っこそ、完成する作品です。ご家族、ご友人、親戚一同でぜひ、作品を鑑賞いただき、語り合っただきたいです。



白金 [原案・編集・監督] (バイ・ジン)
中国・ハルビン市出身。来日後に株式会社白菜娯楽を設立し、代表取締役CEOに就任。中国アニメ映画『羅小黑(ロシャオヘイ) 戦記』や『白蛇：縁起』の日本語吹替版プロデューサー、『ブルーサーマル』などの日本のアニメ制作に参加。日本映画『ゴールド・ボーイ』では製作総指揮を務めた。



港岳彦 [脚本] (みなと・たけひこ)
宮崎県出身。98年、『僕がこの街で死んだことなんかあの人は知らない』でシナリオ作家協会主催・大伴昌司賞受賞。主な映画作品に『蜜のあわれ』、『あゝ、荒野』、『アナログ』、『正欲』、『ゴールド・ボーイ』など。25年12月には小説『#拡散』をプレジデント社より上梓した。



嘘と噂は



#拡散

ワクチンによって分断された世界
あの時、あなたはどうか生きましたか？

成田凌 沢尻エリカ
淵上泰史 山谷花純 赤間麻里子
船ヶ山 哲 鈴木志音 DAIKI MIOKO 高山孟久
原案・編集・監督 白金 (KING BAI) 脚本 港岳彦
撮影: 奥野次郎 録音: 加藤学 美術: 佐々木記貴 DIT: 山口武志 編集: 福田浩平 助監督: 松原直
スタイリスト: 神木可奈絵 ヘアメイク: 正田麗子 音楽: 那智ノ 劉毅 音響効果: 柴崎憲治 制作担当: 三浦由貴
プロデューサー: 伊野潤一/百目鬼夏男 製作: 朱江/大貫佑介/岩田潤/藤枝英夫
宣伝: プリマステラ 宣伝協力: チームジョイ
小笠版『#拡散』: 港岳彦著 (プレジデント社) 主題歌: [sunrise] 野田愛実 (avex trax)
『#拡散』製作委員会: 白菜娯楽/プロロードムーブ/朝日放送テレビ/エイベックスビクター
配給: プロロードムーブ

2.27

kakusan-movie.com



拡がる。

オール富山ロケ ロケ地マップ

Introduction

あの時、虚実あふれる情報に翻弄された男の物語

コロナ禍を乗り越えてもなお、真偽不明な怪情報やフェイクニュースが世に溢れ、ネット上で瞬く間に拡散され、真実が覆い隠された時代。現代社会のカオスな実像を空恐ろしくなるほどのリアリティと圧巻のエネルギーで痛烈に描き切った、衝撃の社会派ドラマが誕生した。

地方の小さな町で静かに日々を積み重ねていた介護士・浅岡信治（成田凌）の人生は、妻・明希（山谷花純）がワクチン接種の翌日に突然この世を去ったことで、その慎ましい生活は音を立てて崩れ去る。

「なぜ、彼女は死んだのか？」

答えを求めて浅岡は、担当医・高野（淵上泰史）に対する抗議活動へと踏み出す。その姿が記者・福島美波（沢尻エリカ）の目に留まった瞬間、物語は加速する。

地方の片隅で始まった小さな声は、メディアからSNSへ、リアルからネットへと火が付き、浅岡の意志とは裏腹に、彼はいつしか“反ワクチンの象徴”として祭り上げられていく。その渦中で浅岡自身もまた、世間の熱狂に呑み込まれ、やがて、かつての彼とはまるで別の人物へと変貌していく。

Cast



Filming Location

- 1 #白竜橋** 上市町石浦町

 信治が遺影を抱えて歩くシーンや警察・マスコミに取り囲まれるシーンで登場する象徴的な橋。上市川に架かる橋で、欄干の竜が印象的な立山連峰のビュースポット。
- 2 #コーヒー&スナック もぐら** 上市町石浦町31

 信治たちが訪れたスナック「たんぼぼ」。心優しいママがいつでも温かく迎えてくれる、長年愛され続けるお店。
- 3 #西中町商店街** 上市町西中町11

 町の中心街として度々登場。デモ隊が行進するシーンでは、朝から雪が降って寒中、たくさんのエキストラの皆さんにご協力いただいた。
- 4 #丸紅エネルギー上市SS** 上市町正印151-1

 信治が昔アルバイトしていたガソリンスタンド。実際のユニフォームもお借りして撮影。高野が運転する車として、富山が誇る「光岡自動車」の『ヒミコ』が登場！
- 5 #湯神子公民館** 上市町湯神子195

 信治がYouTuberたちと生配信する公民館。駐車場では、デモ隊が準備している様子を美波たちが草陰から覗いているシーンも撮影。
- 6 #神明神社** 上市町湯神子46

 信治が高野に詰め寄ったお祭り会場。地元の皆様との全面協力で、手作りのKAMI鍋やあんばやして屋台を再現し、秋祭りを演出した。
- 7 #眼目山立山寺** 上市町眼目15

 信治が鈴の音に誘われて、森の中の木立を進む幻想的なシーンを撮影。スモークによる演出もあり、神秘的な世界観が広がっている。
- 8 #ふるさと鉦親自然公園キャンプ場** 上市町千石3

 信治がキャンプを楽しむ森の中。雪が積もる中、地元の除雪協力のおかげもあり、美しい夕景シーンや夜の焚き火シーンも撮影。

Location Map



- 9 #北日本新聞社 新川支社** 魚津市吉島582-1

 美波が記者として勤務する、毎朝新聞・富山支局。実際の新聞社でリアルなシーンが撮影された他、会議室では警察署内の取り調べシーンを撮影。
- 10 #白岩川老人ホーム** 富山市水橋島等297

 信治が介護士として働く介護施設。入居者への配慮のもと、施設スタッフの皆様にご協力いただいて、屋上や廊下、居室で撮影。
- 11 #日本オートリサイクル** 富山市松浦町7-30

 信治が働く車の解体工場。実際の重機や解体自動車をお借りして、現場で作業指導をしていただきながら撮影。
- 12 #ヤングジョブとやま** 富山市湊入船町9-1

 信治が訪れたハローワーク。とやま自遊館の中にある、就活支援の相談機関。
- 13 #INABAR** 富山市堤町通り2丁目2-18-1

 美波がカウンターで一人お酒を飲むシーンを撮影。富山市堤町通りに佇む素敵なお店。
- 14 #お多福** 富山市中町連星4-543

 信治と美波が訪れたホルモン焼き屋。地元で愛されるだけでなく、撮影スタッフにもファンが多い人気店。
- 15 #新湊漁港** 射水市八幡町1丁目1-11

 漁港で起こった衝撃の事件を撮影したスマホ映像や、美波が漁師を取材するシーンを撮影。地元の漁師さんにも出演協力いただいて、リアルな映像が収められた。

《ご協力いただいたスポット》

- #metate** (上市町)
 ゲストハウスとマルチスペースが一体となった複合施設で、撮影スタッフのお気に入り宿泊地。
- #浅岡家** (上市町)
 空き家をお借りして撮影。川沿いすぐの立地や玄関に繋がる外階段が鍵となり、ロケ地に決定。
- #氷川家** (上市町)
 実際にお住いの家をお借りして撮影。縁側から望む美しい庭園や山々の景色が印象深い。
- #高野クリニック** (黒部市)
 かつて地域の診療が行われていた旧クリニックの建物をお借りして撮影。

私有地への無断立ち入りはご遠慮ください。ロケ地へ訪れる際は、騒音やゴミのポイ捨てなどがないように、マナーに十分ご注意ください。